



# 参議院選挙推薦候補者について

安倍政権発足後の初めての国政選挙が行われる。まさに日本国の将来を左右する大切な国政選挙である。

## 日本公認会計士政治連盟

第23回参議院選挙は7月4日公示、7月21日投票という日程が見込まれている。今年4月19日に公職選挙法が改正され、インターネット選挙が認められるようになって初めての国政選挙である。参議院の議員定数242人の半分、選挙区73議席と比例代表48議席の合計121議席を争って選挙戦が繰り広げられる。各党からは350人を超す候補者が立候補する予定である。

### ● 公認会計士の立候補者

現在、衆議院に4名、自民党の武村展英会員、古賀篤準会員、民主党の鷲尾英一郎会員、日本維新の会の桜内文城準会員、参議院に3名、自民党の若林健太会員、民主党の尾立源幸会員、公明党の竹谷とし子会員、の計7名の公認会計士

(会計士補を含む)の国会議員が活躍している。

今回の参議院選挙では比例代表で若松謙維公認会計士が公明党から立候補し、また大阪選挙区から杉久武公認会計士が同じく公明党から立候補する予定である。

若松会員は約10年間衆議院議員をつとめ総務副大臣を歴任している重鎮である。公認会計士として最初の国会議員である若松会員に活躍してもらうため、政連としても最大限の応援をしているところである。また、若松会員を囲む公認会計士の会「若松かねしげCPA元気アップ隊」が先月5月24日に設立され、政連と囲む会の両面からサポートする体制も整っている。

杉会員は新人候補で大阪選挙区から立候補の予定である。公認会計士制度の維持発展のためにも、公認会計士が一人でも多く国会議員となり国会の場で活躍してもらう必要がある。杉会員に対しても政連として最大限の応援をしているところである。

めにも、公認会計士が一人でも多く国会議員となり国会の場で活躍してもらう必要がある。杉会員に対しても政連として最大限の応援をしているところである。

### ● 囲む会の立候補者

公認会計士による国会議員を囲む会は着々と設立され、現在22の囲む会が活発な活動を行っている。今回の選挙では自民党の古川俊治議員および武見敬三議員が公認会計士による囲む会をバックに立候補を予定している。

古川議員は弁護士であるとともに医者であり、財政金融委員会の委員等を通して公認会計士制度等に対し幅広い見地から国政の場で活躍している。武見議員はすでに当選回数3回で国政

の場でも重鎮の国会議員である。厚生労働副大臣を歴任し、医療や社会福祉の分野で活躍している。武見議員と公認会計士は直接接点があるわけではないが、各分野で活躍する国会議員を応援することは我々の制度をより強固なものとして確立させるためにも必要なことである。

その他、農林水産大臣で自民党公認会計士制度推進議員連盟副会長である林芳正氏、公明党公認会計士懇話会会長である魚住裕一郎氏、公明党代表である山口那津男氏を含め67名の候補者を日本公認会計士政治連盟として推薦している。7月21日は必ず投票所に向き我々の清き1票を投じなければならない。

### 推薦別候補者一覧表

選挙区	会派	候補者名	経歴等
北海道	自民	伊達 忠一	内閣府副大臣(当2)
北海道	民主	小川 勝也	元防衛副大臣(当3)
茨城	自民	上月 良祐	新人、元茨城県副知事
茨城	民主	藤田 幸久	元参議院財政金融委員長(当1)
栃木	自民	高橋 克法	新人、元高根沢町長
栃木	民主	谷 博之	元法務副大臣(当2)
群馬	自民	山本 一太	沖縄・北方・海洋・領土担当大臣(当3)
埼玉	自民	古川 俊治	医学博士、弁護士(当1)
埼玉	公明	矢倉 克夫	新人、弁護士、党青年局次長
埼玉	みんな	行田 邦子	参議院厚生労働委員会委員(当1)
千葉	自民	石井 準一	参議院国土交通委員長(当1)
千葉	自民	豊田 俊郎	新人、元八千代市長3期
東京	自民	武見 敬三	元厚生労働副大臣(当3)
東京	公明	山口 那津男	公明党代表(当2)
神奈川	自民	島村 大	新人、元日本歯科医師連盟理事長
神奈川	民主	牧山 ひろえ	参議院予算委員会委員(当1)
神奈川	公明	佐々木 さやか	新人、弁護士、党女性局次長
神奈川	みんな	松沢 成文	新人、元神奈川県知事
神奈川	維新	水戸 将史	参議院国土交通委員会委員、税理士(当1)
新潟	生活	森 ゆうこ	党代表代行(当2)
富山	自民	堂 故 茂	新人、元氷見市長4期
石川	自民	山田 修路	新人、元農林水産省審議官
福井	自民	滝波 宏文	新人、元財務省広報室長
山梨	自民	森屋 宏	新人、元山梨県議会議員
長野	自民	吉田 博美	自民党幹事長代理(当2)
岐阜	自民	大野 泰正	新人、岐阜県議会議員
静岡	自民	牧野 京夫	参議院災害対策特別委員長(当1)
静岡	民主	榛葉 賀津也	元外務副大臣(当2)
愛知	自民	酒井 庸行	新人、愛知県議会議員
愛知	民主	大塚 耕平	元金融担当副大臣(当2)
三重	民主	高橋 千秋	元外務副大臣(当3)
滋賀	民主	徳永 久志	元外務大臣政務官(当1)
京都	自民	西田 昌司	税理士、財政金融委員会理事(当1)

京都	民主	北神 圭朗	新人、元内閣総理大臣補佐官、元衆議院議員
大阪	自民	柳本 卓治	新人、元衆議院議員
大阪	民主	梅村 聡	元厚生労働大臣政務官(当1)
大阪	公明	杉 久武	新人、公認会計士、党青年局次長
兵庫	自民	鴻池 祥肇	元防災・構造改革特区担当大臣(当3)
兵庫	民主	辻 泰弘	元厚生労働副大臣(当2)
奈良	自民	堀井 巖	新人、元総務省職員
和歌山	自民	世耕 弘成	内閣官房副長官(当3)
鳥取	自民	舞立 昇治	新人、総務省職員
島根	自民	島田 三郎	新人、元島根県議会議員
岡山	自民	石井 正弘	新人、元岡山県知事
広島	自民	溝手 顕正	参議院自民党幹事長(当4)
山口	自民	林 芳正	農林水産大臣(当3)
徳島	自民	三木 亨	新人、徳島県議会議員
香川	自民	三宅 伸吾	新人、元日本経済新聞社編集委員
福岡	自民	松山 政司	外務副大臣(当2)
長崎	自民	古賀 友一郎	新人、元長崎市副市長
熊本	自民	馬場 成志	新人、元熊本県議会議員
熊本	民主	松野 信夫	元法務大臣政務官(当1)
比例	自民	若狭 勝	新人、弁護士
比例	自民	太田 房江	新人、元大阪府知事
比例	自民	北村 経夫	新人、元産経新聞政治部長
比例	自民	丸山 和也	弁護士、文教科学委員長(当1)
比例	民主	定光 克之	新人、日本郵政労働組合中央執行委員
比例	民主	円より子	元党副代表(当3)
比例	公明	若松 謙維	新人、公認会計士、元総務副大臣
比例	公明	魚住 裕一郎	党参議院副会長(当3)
比例	公明	山本 香苗	党女性局長(当2)
比例	公明	山本 博司	党参院副幹事長(当1)
比例	公明	平木 大作	新人、党国際局・青年局次長
比例	公明	河野 義博	新人、党国際局・青年局次長
比例	公明	新妻 秀規	新人、党国際局・青年局次長
比例	維新	藤巻 健史	新人、経済評論家
比例	生活	山岡 賢次	元国家公安委員長

## 「公認会計士制度振興議員連盟 総会」を開催

平成25年5月30日

5月30日、自民党本部会議室において、「公認会計士制度振興議員連盟 総会」が開催された。

当日は、「公認会計士業界の当面の諸問題」として、IFRS(国際財務報告基準)の導入、地方公会計制度の確立、非営利組織の会計基準の制定、公認会計士法の改正、税

理士法改正問題の状況が取り上げられ、山崎会長が説明を行った。

その後、意見交換となったが、現在、自民党金融調査会・企業会計小委員会において、IFRS問題が検討されていることもあり、これを中心とした議論が行われた。





## 「若松かねしげCPA元気アップ隊」 設立総会が開催される

平成25年5月24日

5月24日、若松謙維会員の政治活動を支援する「若松かねしげCPA元気アップ隊」の設立総会が、ホテルグランドヒル市ヶ谷において、117名の公認会計士が出席し盛大に開催された。

若松会員は、元衆議院議員に3回当選、総務副大臣を歴任しているが、本年7月実施の参議院議員選挙に公明党公認の比例代表候補として立候補する。

当日は、関東以外の北海道、秋田、福島、新潟、岐阜、大阪からも会員が10名程出席し、

また、竹谷とし子参議院議員も急遽激励に駆けつけるなど、熱気ある会となった。

設立総会では、規約の制定並びに役員を選任が原案どおり審議承認された。

その後、挨拶に立った若松会員は、「希望ある復興に尽くし日本の未来を拓く」、「災害に強いインフラの構築」、「中小企業、農林水産業の育成」、さらに、「公認会計士の活用」等、参議院議員選挙立候補にあたっての力強い決意表明が述べられた。



## 「武見敬三を囲む公認会計士の会」 設立総会が開催される

平成25年5月28日

「武見敬三を囲む公認会計士の会」の設立総会がアルカディア市ヶ谷において開催され、131名の公認会計士、関係者が集り、盛大な会となった。武見議員は元日本医師会会長、武見太郎氏の三男であり、平成7年に参議院議員に初当選し、外務政務次官、厚生労働副大臣等を歴任されています。設立総会では、武見議員から政治情勢等について講演があり、引き続き規約の承認、役員を選出が行われました。

武見議員の講演では、高齢化社会が進むなかで、活力ある健康長寿社会を実現していきたい。過去十年のトレンドでは、平均寿命は1.5歳以上のびているが、健康寿命は全くのびていない。そのギャップは拡大しつ



つある。寝たきりの高齢者、介護医療を必要とする高齢者が増えている。社会にとっても負担が確実に増えている。保険医療制度のみならず、経済政策、産業政策、雇用政策、税制など、あらゆる政策を総動員して活力ある健康長寿社会を実現していきたいなどのお話があった。



## 平成25年5月 各議員を訪問 - 森 次期日本公認会計士協会会長

森 公高副会長(次期日本公認会計士協会会長)は、5月、海江田万里 民主党代表(9日)、高市早苗 自民党政調会長(10日)、中川雅治 公認会計士制度振興議員連盟幹事長(10日)、衛藤征士郎 公認会計士制度振興議員連盟会長(17日)を順次訪問し、協会会長就任前の挨拶を行い、今後の当政治連盟の活動についてご支援をお願いした。



海江田万里 議員



中川雅治 議員



衛藤征士郎 議員



高市早苗 議員

## 「経済再生担当大臣 甘利 明 君を囲む会」 開催される

平成25年5月27日

5月27日、横浜ベイホテル東急で、「経済再生担当大臣 甘利 明 君を囲む会」が開催され、「公認会計士による 甘利 明 後援会」の役員も出席した。当日は予想をはるかに超える超満員となった。

甘利議員は、ご講演の中で、アベノミクスの3本目の矢、「異次元の、民間投資を喚起する成長戦略」をさらに分解して、具体的にそして詳細にご説明なされた。出席者の期待感は大いに高まった。

セミナーの後の懇親パーティーでは、甘利議



員の周りを常に多くの支援者が取り囲んでいたため、何度もお願いしてやっと記念撮影を行い、さらに歓談するお時間をいただいた。密度の濃い有意義な会となった。(八代・佐藤 記)

## 談話室

アベノミクスの先行きが不透明だ。一時は15,000円を突破した株価も乱高下が続き、今後の先行きが読めない状況にある。アベノミクスの3本の矢、大胆な金融緩和、機動的な財政政策、民間投資を喚起する成長戦略、これらのうち第一の矢である大胆な金融政策と第二の矢である機動的な財政政策は、すでに施策がなされた。第三の矢である成長戦略はこれから具体的に実施される予定だ。規制改革を大胆に行うことで民間の力と政府の力を爆発させ、日本経済を成長させようとするものである。安倍総理が明言しているのは、このような取り組みで国民総所得を3%上昇させ、10年後には一人当たりの所得を150万円、増加させるという筋書きである。

しかし、このようなアベノミクスの経済政策が実施される中で、株価は乱高下。勿論、株価だけで政策の良し悪しを論ずることはできないが、やはり日本経済の先行きに対する国民の不安が表面化していることは間違いがない。株価が大幅に下落しているのはバブル経済に突入しないための一つの現象なので心配がないとか、短期間で大幅に上昇した株価を修正するための調整局面に過ぎないとか、最近の株価の動きに対し様々な意見がある。

ただ、どの意見が正しいかはともかく、失われた10年、いや失われた15年をじっと耐え忍んできた国民にとっては、また失われた時代に逆戻りするのはという懸念がぬぐいきれない。一日も早く日本経済に対する不安が取り除かれる政策を期待したい。